

平成27年12月21日

御嵩町長 渡邊 公夫 様

御嵩町立保育所等老朽化対策検討委員会  
委員長 今村 光章

御嵩町立保育所等の老朽化に伴う施設整備について（中間報告）

本委員会は御嵩町立保育所等の老朽化に伴う施設整備について、現地視察を含め2回にわたる会議を開催し、議論を重ねながら調査検討をしてきました。

つきましては、その結果を下記のとおり中間報告いたします。

記

1 耐震化工事の実施

現在の園舎について、いつ起こるか分からない地震等に備えるため、今の子どもたちの安全を最優先に考え、耐震化工事等を早期に実施すべきである。

2 新園舎の建設

施設の整備方法については、リフォームではなく新しい園舎の建設が望ましい。

3 運営形態（公立もしくは私立保育園）

保育園の運営形態については、現段階では判断できない。公立もしくは私立、いずれもの場合においても、町の責任で安定的な保育運営が提供されることを求めたい。

4 施設の複合化

児童館や療育センター、幼児教育センターなどの施設の複合化の可能性を検討することを望む。